

新着天気 ジャンル

ニュースを検索

検索

NEWS WEB ニュース

天気

動画

News Up

特集

スペシャルコンテンツ

NEWS WEB EASY

新着 **社会** 気象・災害 科学・文化 政治 ビジネス 国際 スポーツ 暮らし 地域

注目ワード

新型コロナ 国内感染者数

新型コロナ 経済影響

アメリカ大統領選

気象

IT・ネット

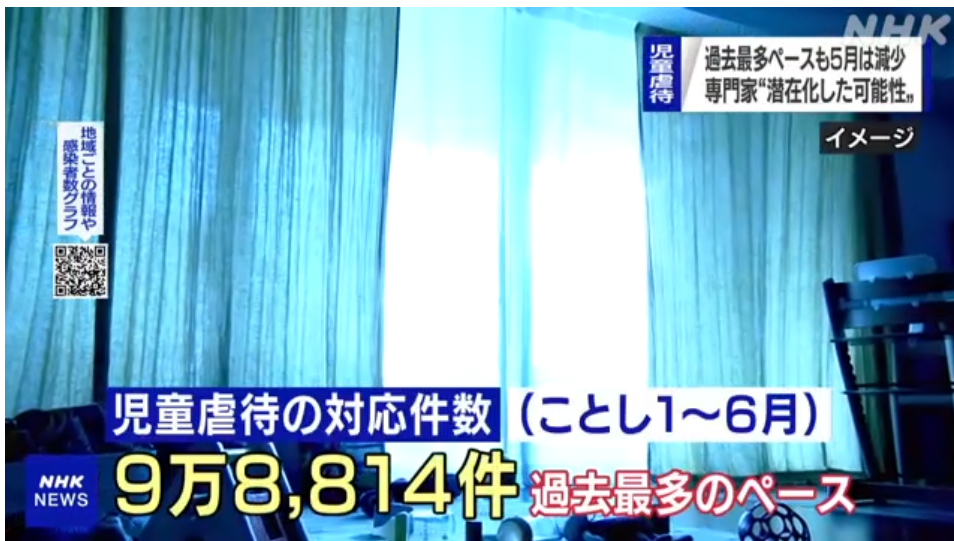
菅内閣発足

もっと見る

オリンピック・パラリンピック

JUST IN

東証 通常どおり午前9時から売買再開 10月2日 9時02分



児童虐待対応件数 過去最多のペース コロナで潜在化の可能性も

2020年9月30日 11時55分 児童虐待

子どもが親などから虐待を受けたとして、児童相談所が対応した件数は、ことし1月からの半年間で9万8000件余りに上り、過去最多のペースとなっていることが、厚生労働省のまとめでわかりました。

一方で、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が出されていた5月は、去年より減少していて、専門家は「学校などからの情報提供が減り、潜在化した可能性がある」と指摘しています。

あなたの天気・防災

気象 データマップ

鉄道運行情報

NHK+

番組をPC・スマホから (同時配信・見逃し配信)

ニュースを検索 検索

ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です



1 日本学術会議 会員の一部候補の任命を菅首相が見送り



2 30代以下の女性の自殺 去年比74%増加 新型コロナの影響も



3 自民 杉田水脈衆院議員 「女性はうそをつける」発言認め陳謝



4 盗まれたのはおもちゃの紙幣 防犯カメラに一部始終 男逮捕



5 「Go Toトラベル」「Go Toイート」どんな制度?



厚生労働省のまとめによりますと、ことし1月から6月までに子どもが親などから虐待を受けたとして児童相談所が対応した件数は、全国で9万8814件に上りました。

虐待の対応件数は年々増加していて、ことしの上半期も去年の同じ時期を8948件、率にして10%上回り、過去最多のペースとなっています。

月別にみますと、

▽1月は1万4799件（去年同月比+21%）

▽2月は1万5004件（+11%）

▽3月は2万3601件（+18%）と、

いずれも去年の同じ月より大幅に増加しました。

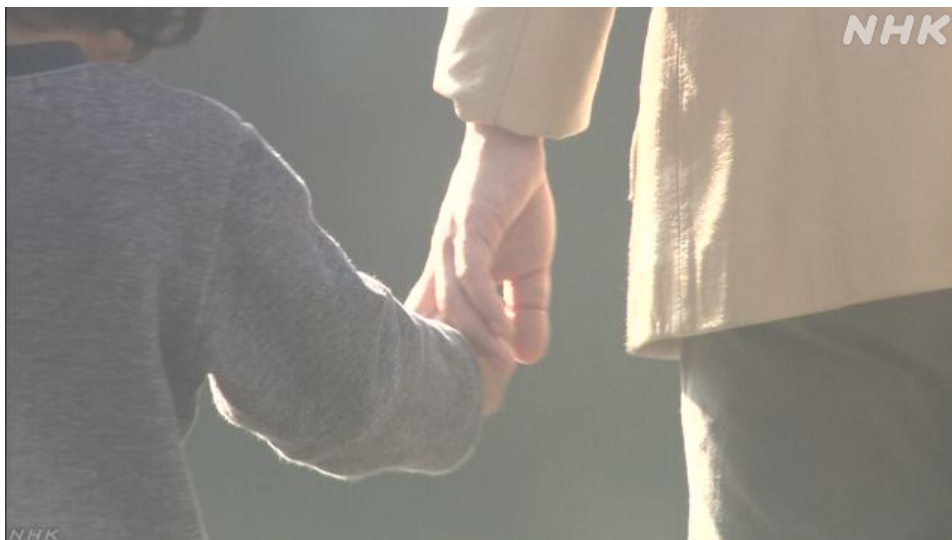
新型コロナウイルスの緊急事態宣言が出されていた

▽4月は1万4475件で、去年の同じ月より4%増えましたが、

▽5月は1万3462件で、4%減少しました。

一方で、解除されたあとの

▽6月は1万7473件で、去年より8%増加しました。



行政の虐待対応に詳しい日本大学の鈴木秀洋教授は、「新型コロナウイルスの影響で学校や保育所が休校などとなったり、乳児がいる家庭を訪問する自治体の事業の中止や延期が相次いだりしたため、児童相談所などへの情報提供が減少し、虐待が潜在化した可能性がある。周囲から虐待がわからない状態が続くと命に関わるおそれもあるため、オンラインでの面談や、短い時間でも直接会う機会を増やすなど、対応を考えなければならない」と指摘しています。

[ランキング一覧へ](#)

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です



1 [東証 システムトラブル 宮原社長らが陳謝](#)

2 [盗まれたのはおもちゃの紙幣 防犯カメラに一部始終 男逮捕](#)

3 [東京 新型コロナ 1人死亡 新たに235人感染確認](#)

4 [日本学術会議 会員の 一部候補の任命を菅首相が見送り](#)

5 [「Go To-イート」開始 飲食店「サイト離れ」で“効果限定的”も](#)

[ランキング一覧へ](#)

児童虐待

過去最多ペースも5月は減少
専門家“潜在化した可能性”

地域ごとの情報や
感染者数グラフ



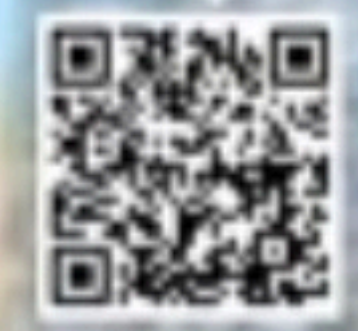
日本大学 鈴木秀洋 教授

“学校・保育所が休みになり 情報提供減少
虐待潜在化した可能性”

児童虐待

過去最多ペースも5月は減少
専門家“潜在化した可能性”

地域ごとの情報や
感染者数グラフ



NHK NEWS



児童虐待

過去最多ペースも5月は減少
専門家“潜在化した可能性”

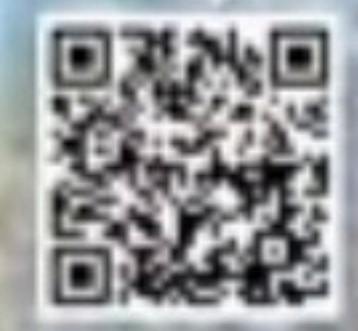
行政の虐待対応に詳しい

日本大学

鈴木秀洋教授

新型コロナ禍でなければ
間違いなくもっと増加している

地域ごとの情報や
感染者数グラフ



児童虐待

過去最多ペースも5月は減少
専門家“潜在化した可能性”

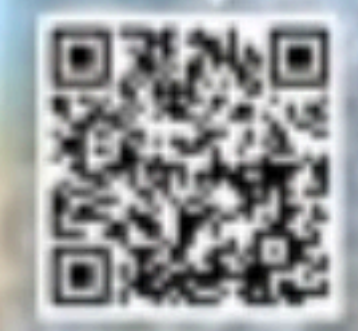
行政の虐待対応に詳しい

日本大学

鈴木秀洋教授

新しい生活様式にあわせたフォロー
やっていかなければならない

地域ごとの情報や
感染者数グラフ



児童虐待

過去最多ペースも5月は減少
専門家“潜在化した可能性”

行政の虐待対応に詳しい

日本大学

鈴木秀洋教授

関係機関の連携も 今まで以上に
密にしなければならないだろう

地域ごとの情報や
感染者数グラフ

